

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	031 荃崎こもれば六斗の森管理運営事業					
予算科目	01-070104-11	こもれば六斗の森施設管理運営に要す			担当部課	経済部荃崎こもれば六斗の森
市長公約	99	127-3			係名	
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	第3次つくば市観光基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	荃崎こもれば六斗の森条例				SDGs	

事業の概要

対象	施設利用者
目的	安全かつ安心な滞在型余暇施設としての場を提供する。
概要 (取組内容)	敷地内の自然環境の保全、施設利用者に対する施設の充実 観光施設としての適切な管理運営

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	115,020	109,788	30,455	31,475	37,213	
	決算額	(千円)	87,209	79,196	28,986	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	23,986	46,888	28,986	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	57,900	3,000	0	0	0
		その他	(千円)	5,323	29,308	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,866	13,876	13,953	13,950	13,950	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	108.00	86.00	136.00	135.00	135.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	宿泊棟利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,778.0	920.0	1,098.0	1,432.0	0.0	0.0
指標の概要	宿泊棟（3棟）の利用者数						

2	指標名	キャンプ場利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3,436.0	1,612.0	3,136.0	3,149.0	0.0	0.0
	指標の概要	テント、オートキャンプ場の利用者数					
3	指標名	バーベキュー場利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3,257.0	1,159.0	660.0	3,236.0	0.0	0.0
	指標の概要	屋根なし、屋根ありバーベキュー場の利用者数					
4	指標名	利用料収入 (千円)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	12,895.0	9,943.0	11,273.0	11,407.0	0.0	0.0
	実績	8,850.0	4,798.0	7,656.0	9,820.0	0.0	0.0
	指標の概要	各施設（キャビン・テント・オートキャンプ場・バーベキュー場）の使用料、バーベキュー用具の利用料					
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	バーベキュー場屋外トイレ解体工事の令和5年度実施に向け調整を行った。 また、キャンプ場予約について、民間のキャンプ場予約サイトの活用により、利用率の向上を図った。 繁忙期の駐車台数不足対策として、利用者に対し、駐車場の利用方法等について周知を行った。					
成果	民間のキャンプ場予約サイトによるキャンプ場予約を開始したことや、キャンプ場内のWi-Fi通信環境を整備したことにより、利用者の利便性の向上を図った。					
課題	業務	場内の樹木への特定外来生物による食害等の発生により、樹木の伐採を行ったことから、特定外来生物等による被害再発防止のため、樹木の状態を注視し管理を行う必要がある。また、繁忙期の駐車台数不足対策についても引き続き周知を行うとともに、今後の動向を注視し管理を行う必要がある。				
	組織、予算等	特になし				
改善目標	引き続き繁忙期の駐車場対策として、利用者への駐車場利用方法の周知を図るとともに、バーベキュー利用者駐車場が不足する場合には増設を検討する。 また、樹木医による樹木調査等を実施して、場内樹木の適切な管理を行う。					

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	